

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日 年 月 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '総合型地域スポーツクラブ支援事業' and '生涯スポーツ活動の振興'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (生涯スポーツ社会の実現を図るため...) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (クラブの後方支援活動業務...).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (28-32) and rows for ①手段 (会員数, 教室数, イベント回数), ②対象 (市民), ③意図 (参加延べ人数).

(3) 投入量(事業費)の推移

Table with columns for years (28-30) and rows for 投入量 (事業費内訳: 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計(A), 人件費: 正規職員従事人数, 述べ業務時間, 人件費計(B), トータルコスト(A)+(B)).

Table for 事業費の内訳 with columns for 29年度実績(千円) and 30年度事業費予算(千円), including a 合計 row.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 30, 31, 32年度の事業内容. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する and a list of main activities.

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業	事務事業No.	20401000075	所属課	スポーツ振興課
-------	------------------	---------	-------------	-----	---------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ・平成12年度に制定された文部科学省の「スポーツ振興基本計画」の中で、生涯スポーツ実現に向けた、地域におけるスポーツ環境整備のための重点施策として「10年間で、全国の市町村において、少なくともひとつは総合型スポーツクラブを育成する」という目標が掲げられ、平成22年10月に桜川スマイルクラブが設立された。現在は平成29年1月23日に「特定非営利法人桜川スマイルクラブ」として活動している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ・身近なところで教室を開催してほしい、との要望が出ている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 ・平成28年度から「特定非営利活動法人桜川スマイルクラブ」として活動しているが、設立してまだ日も浅いため、施設の予約や市広報紙への掲載依頼等を含めた行政のクラブへの後方支援活動業務は今後も必要である。 そのために、ニュースポーツ等の目新しい各スポーツ競技の情報収集や、クラブ事務局と常にコンタクトを取って連携していく。	
現状維持	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川スマイルクラブに加入することにより、スポーツに親しむきっかけとなり、また地域の人たちとの交流をもつことができる。また教室に参加することにより市民が健康で明るい生活が送れ、将来的には生涯スポーツ社会の実現に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民(会員)が、健康で明るく豊かな生活を送ることが出来る契機となることから、住民主体のクラブであるが行政の後方支援は必要であり、公共関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 平成28年度から「特定非営利活動法人桜川スマイルクラブ」として活動しているが、設立してまだ日も浅いため向上の余地はある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 事業を廃止・休止することで、市民が身近で活動できる生涯スポーツ活動の場をなくすことにもなるため、影響は大きい。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合)⇒ 具体的な手段、事務事業名 スポーツ推進委員会事業・体育協会事業・スポーツ少年団事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる スポーツ推進委員や体育協会、更にはスポーツ少年団と連携を図ることができる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 市からの補助金(事業費)は支出していない。なお、桜川スマイルクラブは特定非営利法人として活動しているが、設立してまだ日も浅いため、行政の後方支援は必要であり、業務時間の削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民を対象とした総合型地域スポーツクラブのため、妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ⇒		(2) 全体総括(振り返り、反省点) クラブとしては、スポーツ振興くじからの助成金額が平成28年度に約2割減額された。なお、平成29年1月23日からは「特定非営利法人桜川スマイルクラブ」として活動しているが、今後の運営状況は厳しいものと思われる。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 平成28年度に体育協会に加盟し、平成29年度より体育協会から活動費が配分されるようになったが、最終的にはスポーツ振興くじからの助成もなくなることから、桜川スマイルクラブが継続して活動していくための会費や事業費のあり方について協議・検討していかなければならない。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ① コスト削減優先度評価結果 ⑨																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---